

コラス社（仏）と東亜道路工業株式会社が日本で 太陽光発電舗装システム（Wattway）の販売を開始

コラス・ジャパン株式会社およびパートナー企業である東亜道路工業株式会社は、6月より太陽光発電舗装システム（Wattway）を日本での販売を開始しました - この取り組みは、同社の革新的なソリューションの国際展開における新たなステージとなるものです。

提供する製品は、3～18枚の太陽光発電パネルと蓄電システムを組み合わせた「Wattway Pack」です。道路脇の電気機器（街路灯、監視カメラ、電動自転車・キックボードの充電、Wi-Fi ホットスポット）の電源として利用でき、自律的に動作させることもできますので、災害時の非常用電源としても機能します。

Wattway Pack は、特に都市部、公園、サイクリングコース、ソフトモビリティの充電ステーションに適した、オフグリッドシステムです。

「Wattway は、2050年までにカーボンニュートラルを目指す日本において、利用可能な表面積が非常に限られている再生可能エネルギーの開発を補完するソリューションです」とコラス・ジャパン代表取締役である長沼薫は説明しています。

「Wattway は、日本の都市部における将来の太陽光発電ソリューションとして、特に自然災害時の救援センターの非常用電源として期待されています」と東亜道路工業株式会社の常務執行役員である松村高志氏は付け加えています。

コラス・ジャパン株式会社とパートナー企業である東亜道路工業株式会社は、日本におけるその他の用途も検討するために、日本の気候に対する Wattway の耐性を評価する試験も行っています。

Wattway は、Colas とフランス国立太陽エネルギー研究所（CEA-INES）が共同開発した技術です。今回のプロジェクトは、数年前に開始された同社の国際展開を継承しています。

Colas (www.colas.com)

ブリックグループの子会社であるコラスは、持続可能な交通インフラの創造、構築、維持をミッションとしています。5大陸 50 ヶ国以上で 800 の建設事業部門と 3000 の資材生産部門のネットワークをベースに、グループの 55,000 人の従業員が地域社会とつながり、今日そして将来の交流を育むために各地で活動しています。コラスの意欲的な目標は、革新的で持続可能なモビリティソリューションの世界的リーダーになることです。

2021年、コラスの連結売上高は 132 億ユーロ（54%がフランス国外）。

詳細については、以下の連絡先にお問い合わせください:

 **Fabienne BOULOC** Tel.: +33 6 67 06 90 21
fabienne.bouloc@colas.com

 **Marine FRIMAT** Tel.: +33 1 47 61 74 52

 **Mélodie LAMIAUX** Tel.: +33 1 47 61 75 61
contact-investors@colas.fr